

聖霊降臨後第17主日特禱（特定19）

神よ、あなたによらなければわたしたちはみ心にかなうことができません。どうか何事をするにも、聖霊によってわたしたちの心を治め、導いてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

旧約聖書 イザヤ書 50章4～9節

50:4 主なる神は、弟子としての舌を私に与えた、疲れた者を言葉で励ますすべを学べるように。主は朝ごとに私を呼び覚まし、私の耳を呼び覚まし、弟子として聞くようにしてくださる。5 主なる神は私の耳を開かれた。私は逆らわず、退かなかった。6 打とうとする者には背中を差し出し、ひげを抜こうとする者には頬を差し出した。辱めと唾から私は顔を隠さなかった。7 主なる神が私を助けてくださる。それゆえ、私は恥を受けることはない。それゆえ、私は顔を火打ち石のようにし、辱められないと知っている。8 私を義とする方が近くにおられる。誰が私と争えようか。我々は共に立とう。誰が私の裁き人か。私に近づくとよい。9 見よ、主なる神が私を助けてくださる。誰が私を罪に定められよう。見よ、彼らは皆、衣のように擦り切れ、虫が彼らを食い尽くす。

詩編 第146編

- 1 わたしは神を愛する // 主はわたしの声、わたしの願いを聞き
- 2 日々、祈り求めるわたしに // 耳を傾けてくださった
- 3 死の縄目とよみの苦しみが迫り // 悩みと悲しみの中にあったとき
- 4 わたしは主の名を求めて叫んだ // 「主よ、わたしを助けてください」
- 5 主は恵みと慈しみに満ち // わたしたちの神は憐れみ深い
- 6 主は素朴な人の支え // わたしが衰えたとき救ってくださった
- 7 わたしの魂よ、平安に憩え // 主は恵みを注いでくださった
- 8 神はわたしを死から救って涙をぬぐい // 足を躓きから守られた
- 9 わたしは神のみ前を歩む // 神に生きる人びとの中で
- 10 「わたしは大いに悩んだ」と言ったときも // わたしは神に信頼した
- 11 「人を信じることができない」と // 恐れうろたえて言ったときも
- 12 主が与えてくださったすべての恵みに // わたしはどのようにこたえようか
- 13 救いの杯を献げ // 主のみ名を呼び求めよう
- 14 わたしはすべての民の前で // 主に立てた誓いを果たそう
- 15 神を敬う人の死は // 主の目に尊い
- 16 主よ、わたしはあなたの僕 // わたしはあなたに仕え、あなたはわたしを救われる

- 17 わたしは感謝のいけにえを献げ // 主のみ名を呼び求めよう
18 わたしはすべての民の前で // 主に立てた誓いを果たそう
19 エルサレムよ、お前の中で // 主の家の中庭で、ハレルヤ

使徒書 ヤコブの手紙 2章 1-5 節、8-10 節、14-18 節

2:1 私のきょうだいたち、私たちの主、栄光のイエス・キリストへの信仰があるなら、分け隔てをしてはなりません。2 あなたがたの集会に、金の指輪をはめ、きらびやかな服を着た人が入って来、また、汚れた服を着た貧しい人が入って来たとします。3 きらびやかな服を着た人に目を留めて、「どうぞ、あなたはこちらにお座りください」と言い、貧しい人には、「あなたは、立っているか、そちらで私の足元に座るかしていなさい」と言うならば、4 あなたがたは、自分たちの中で差別をし、悪い考えに基づいて裁く者になったのではありませんか。5 私の愛するきょうだいたち、よく聞きなさい。神は、世の貧しい人を選んで信仰に富ませ、ご自分を愛する者に約束された御国を、受け継ぐ者となさったではありませんか。

8 もしあなたがたが、聖書に従って、「隣人を自分のように愛しなさい」という最も尊い律法を実行しているのなら、それは結構なことです。9 しかし、人を分け隔てするなら、あなたがたは罪を犯すことになり、律法によって違反者と定められます。10 律法全体を守ったとしても、一つでも過ちを犯すなら、すべてにおいて有罪となるからです。

14 私のきょうだいたち、「私には信仰がある」と言う者がいても、行いが伴わなければ、何の役に立つでしょうか。そのような信仰が、その人を救うことができるでしょうか。15 もし、兄弟か姉妹が、着る物もなく、その日の食べ物にも事欠いているとき、16 あなたがたの誰かが、その人たちに、「安心して行きなさい。暖まりなさい。存分に食べなさい」と言いながら、体に必要なものを与えないなら、何の役に立つでしょうか。17 同じように、信仰もまた、行いが伴わなければ、それだけでは死んだものです。18 逆に、こう言う者もいるでしょう。「あなたには信仰があり、私には行いがある。行いのないあなたの信仰を見せてください。そうすれば、私も行いによって、私の信仰を見せましょう。」

福音書 マルコによる福音書 8章 27-30 節

8:27 イエスは、弟子たちとフィリポ・カイサリアの村々へ出かけられた。その途中、弟子たちに、「人々は、私のことを何者だと言っているか」とお尋ねになった。28 弟子たちは言った。「洗礼者ヨハネだと言っています。ほかに、エリヤだと言う人、ほかに、預言者の一人だと言う人もいます。」29 そこでイエスがお尋ねになった。「それでは、あなたがたは私を何者だと言うのか。」ペトロが答えた。「あなたは、メシアです。」30 イエスは、ご自分のことを誰にも話さないようにと弟子たちを戒められた。